

令和4年度地域医療構想推進に関する意向調査 の結果について（抜粋）

- ◆ 令和4年度意向調査について
- ◆ 対応方針（意向調査）の策定・検証状況
- ◆ 対応方針（意向調査）の協議状況
- ◆ 建物の状況
- ◆ 病床機能の転換等
- ◆ 今後担うべき役割・その他

日時 令和5年8月21日（月）18：00～
場所 北海道八雲保健所今金地域保健支所

令和4年度意向調査について

地域医療構想調整会議において、地域の課題や今後の方向性についての議論を具体的に進めるに当たり、一般病床及び療養病床を有するすべての医療機関から、地域において自院が担うべき役割等について、毎年度調査を実施している。

令和4年度は、厚生労働省医政局地域医療計画課から、検討会資料等とするため、令和4年9月末時点の地域医療構想の検討状況等について調査を実施する旨の連絡があったため、医療機関の負担軽減のため、両調査をひとつの様式で実施した。

令和4年度地域医療構想推進に関する意向調査（抜粋）

○対応方針（意向調査）の策定・検証状況

医療機関名	①公立・公的医療機関	対応方針の策定状況	②新公立病院改革プラン・ 公立病院経営強化プランの策定対象	A 新公立病院改革プラン策定状況	B 公立病院経営強化プラン策定状況	③公的等2025プランの策定対象	策定状況	再検証対象医療機関	機能別の病床数 令和7年7月1日時点（予定） （病床機能報告予定）						
									合計	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟中等	介護保険施設等へ移行
熊石国保病院	該当		対象	策定済	策定中			○	30		10	20			
八雲総合病院	該当	策定済	対象	策定済	未着手				223		108	75	40		
長万部町立病院	該当	策定済	対象	策定済	策定済	○	策定中	○	30			30			
今金国保病院	該当		対象	策定済	未着手			○	33	0	0	33	0	0	0
道南ロイヤル病院	非該当	策定済	対象外	策定済					174	0	0	0	174	0	0
せたな国保病院	該当	策定済	対象	策定済	策定中			○	60			60			

令和4年度地域医療構想推進に関する意向調査（抜粋）

○対応方針（意向調査）の協議状況

医療機関名	①（再検証対象医療機関以外の場合） 1 協議未開始 2 協議中 3 合意済 4 合意済の結果に基づき措置済				
	②（再検証対象医療機関の場合） 5 検証未開始 6 検証中 7 検証済 8 検証済の結果に基づき措置済				
	対応方針の協議状況について（公立病院経営強化プランを除く） *1	【公立のみ】 公立病院経営強化プランに係る対応方針の協議状況について	「3・4」「7・8」を選択した場合、地域医療構想調整会議で合意した年月を記載 対応方針の調整会議での合意年月（公立病院経営強化プランを除く）	【公立のみ】 公立病院経営強化プランの調整会議での合意年月	「7」又は「8」を選択した場合 各医療機関に係る再検証の方向（複数選択可）*
熊石国保険病院	7 検討済	協議未開始	R4.8	－	1、2、3
八雲総合病院	3 合意済	協議未開始	R4.8	－	
長万部町立病院	7 検討済	協議未開始	R4.8	－	1、2、3
今金町国保病院	7 検討済	協議未開始	R4.8	－	5
道南ロイヤル病院	3 合意済	－	R4.8	－	5
せたな町立国保病院	7 検討済	協議未開始	R4.8	－	1、2、3

*

1 病床機能（高度急性期、急性期、回復期、慢性期）の見直し

2 許可病床数の見直し

3 医療機関の役割（診療科、5 疾病 5 事業等）の見直し

4 複数医療機関による再編（役割分担の明確化・変更、医療機能の集約化、医療機関の統合、地域医療連携推進法人の設立等）を実施

5 従前どおり

○建物の状況

医療機関名	建築年度	築後年数	改築予定の有無	改築予定時期
八雲町熊石国民健康保険病院	昭和46年	52	有	令和7年
八雲総合病院	平成27年	8	無	
長万部町立病院	昭和57年	41	有	令和11年
今金町国保病院	昭和55年	43	無	
道南ロイヤル病院	昭和58年	40	無	
せたな町立国保病院	昭和49年	49	有	令和9年

令和4年度地域医療構想推進に関する意向調査（抜粋）

○病床機能の転換等

医療機関名	「病床機能の転換」「病床の廃止（削減）」又は「2以上の医療機関による再編・統合」を予定・検討している医療機関は、その内容（「転換」・「削減」する場合は病床機能、病床数、「再編」「統合」の場合は、「再編」「統合」前後の病床機能や病床数の変更等）について記載してください。				地域医療 介護総合 確保基金 事業の活 用予定	非稼働病床の理由等	
	病床機能の転換		廃止			非稼働の理由 （自由記 載）	今後の運用 見通し（自 由記載）
	機能転換の内容 ①（選択）	左記の転換 病床数①	廃止する病床の 機能①（選択）	左記の削減 病床数①			
八雲町熊石国民健康 保険病院	急性期→回復期	20	急性期	69	有		
八雲総合病院							
長万部町立病院						入院患者の減 及び看護師の 確保が困難	廃止を視野 に検討
今金町国保病院					無		
道南ロイヤル病院							
せたな町立国保病院							

令和4年度地域医療構想推進に関する意向調査（抜粋）

医療機関名	○今後担うべき役割		○その他
	2025年度見据え、自らの医療機関が当該構想区域で担うこととしている役割について、他の医療機関との役割分担・連携を考慮しつつ、主たる役割に最も近い記述を1つ選択するとともに、具体的な内容について記載してください。		開設者の変更（個人間の継承を含む）を予定・検討している医療機関は、開設者の変更後に、当該構想区域で担う役割・機能について、主たる役割に最も近い記述を1つ選択するとともに、具体的な内容について記載してください。
	主たる役割分担（選択）＊	具体的な内容（自由記載）	主たる役割分担（選択）＊
八雲町熊石国民健康保険病院	3	地域センター病院の八雲総合病院との連携	
八雲総合病院	2		
長万部町立病院	3	救急告示病院として地域医療を担い、在宅復帰や在宅医療に繋がる医療を提供	
今金町国保病院	3	令和2年9月より地域包括ケア病床33床中17床とし急性期からの在宅復帰に向けたリハビリ等強化している。また、地域のかかりつけ医として訪問診療や訪問看護を強化し、今後は在宅医療支援病院の指定に向け体制を整備している。	
道南ロイヤル病院	4		4
せたな町立国保病院		32及び3が中心的役割	

＊主たる役割分担

1 急性期患者の受入や手術など、高度・専門医療を中心とした急性期医療を担う

2 近隣の高度・専門医療を提供する医療機関と連携しつつ、救急患者の初期対応や比較的症状が軽い患者に対する入院医療等の急性期医療を担う

3 近隣の高度・専門医療を提供する医療機関と連携しつつ、急性期経過後の在宅復帰に向けた医療の提供やリハビリテーションを行う

4 長期にわたり療養が必要な患者に対する入院医療を担う

5 かかりつけ医としての役割や在宅医療における中心的な役割を担う